

ああ、恥ずかしい私の失敗談

先月にこの紙面の担当であることを告げられ、「何を書こうか・・・」とずっと悩んでいました。特段面白いようなことをした記憶もなく、昨年何度が落ちたことはこの紙面に書くようなことでもないような気もするし・・・と、この半月ほどずっとささやかなプレッシャーとなっていました。そんな中、神様が贈り物をくれるかのようにタイムリーな失敗をくれた。それは2月12日の八剣山でのことだった。

三月の本山行に向けて、全装でのリッジ歩きがトレーニングの主題だった。前日には装備の精査もかねて本番さながらのパッキングを試行錯誤。色々選別して正に必要な最低限の装備で納得の重量に持ち込むことができ、意気揚々と布団に入り翌日の山行に備えた。

そして翌日、メンバー五人で集合して八剣山登山口に。天気もさほど悪くなく近場の山とあって皆で和気あいあいと準備をしていた。「今日これからでも本山行行ける装備です！」と得意げにメンバーに話しながらワカンを履こうとかがみ、腰に目が行ったときハーネスを履いていないことに気づく。この段階でわずかに嫌な予感を感じた。しかし「そんなはずはない」と強引に打ち消すような心理の中、栗山さんに車のカギを開けてもらい中を確認することに。

恐る恐る、入っているべき場所のチャックを開けて中を覗き込むと・・・

はいーやっぱりありませんでしたー（笑）ハーネス忘れましたー。

まだまだ短い山人生ではありますが、ここまで致命的な忘れ物は初めてでちょっとショックでした。皆様に「なべちゃんの全装にはハーネスは含まないんだねー」なんて言われながら、平謝りするしか僕には術はありませんでした。幸い栗山さんの家が近かったため一度栗山宅に戻り、ハーネスを借りて事なきを得ることができました。本当に申し訳ありませんでした。

という経験から、今まで僕は「忘れ物をするなんて山行に対する緊張感がないからだ！」なんて生意気なことを思っていたましたが、今後はメンバーに忘れ物をした人がいても寛大な心で応じようと心に決めました。

また一つ大人になれた気がしました。

ワイワタナベ